

2023年6月7日

報道関係各位

株式会社OKB総研

「新入社員の結婚観 2023」調査報告

OKBグループのシンクタンク(株)OKB総研(岐阜県大垣市郭町2-25 社長 青木義実)は、標題の調査結果を取りまとめましたのでご案内します。当社では、OKB総研主催の新社員研修会の受講者を対象に、「新入社員の意識調査」を毎年実施しています。

今回は時事調査として、5年ごとに行っている「新入社員の結婚観」について調査いたしました。

〈調査結果のポイント〉

■ “結婚したい”が76.2%

「あなたは結婚したいと思いますか」と尋ねたところ、「したい」が51.6%、「どちらかといえばしたい」が24.6%だった。「したい」と「どちらかといえばしたい」を合わせた“結婚したい”は76.2%となった。男女別では、“結婚したい”は男性が77.6%、女性が74.6%だった。

■ 理想の結婚年齢(平均) 男性26.8歳 女性26.1歳

「あなたの理想の結婚年齢は何歳ですか」と尋ねたところ、平均年齢は全体で26.5歳、男性は26.8歳、女性は26.1歳となった。

■ 結婚について不安に思うこと 男性「金銭面の準備」 女性「仕事との両立」

「あなたが結婚について不安に思うことは何ですか」と尋ねたところ、男性は「金銭面の準備(結婚資金など)」(56.3%)、女性は「仕事との両立」(46.6%)が最も高くなった。

■ 独身であることに危機感を抱く年齢(平均) 男性32.3歳 女性31.0歳

危機感を抱く要因 男性「相手を選択できなくなる」 女性「周りから遅れてしまう」

「あなたは何歳まで独身でいたら危機感を抱きますか」と尋ねたところ、平均年齢は全体で31.7歳、男性は32.3歳、女性は31.0歳となった。また、「危機感を抱く要因は何ですか」と尋ねたところ、男性は「相手を選択できなくなる」(31.0%)、女性は「周りから遅れてしまう」(32.8%)が最も高くなった。

■ 85.8%が「子どもが欲しい」と回答 理想の子どもの数は「2人」

「あなたは、何人くらい子どもが欲しいと思いますか」と尋ねたところ、「子どもが欲しい」は85.8%だった。また、理想の子どもの数は「2人」が最も高く72.0%だった。

■ 理想の結婚相手 男性「有村架純」 女性「中村倫也」(敬称略)

順位	男性	支持率	順位	女性	支持率
1	有村架純	7.7%	1	中村倫也	6.1%
2	新垣結衣	7.0%	2	大谷翔平	5.4%
3	浜辺美波	6.3%	3	賀来賢人	4.8%
4	橋本環奈	5.6%		△ロツヨシ	4.8%
5	永野芽郁	4.2%	5	鈴木亮平	3.4%

※調査結果詳細については次頁以降をご参照下さい。

資料配布場所: 大垣市政経済記者クラブ、名古屋証券取引所・金融記者クラブ

【本件に関するお問い合わせ先: (株)OKB総研 調査部 梅木 風香 Tel.0584-74-2615】

調査の概要

調査対象	岐阜県・愛知県等の企業・団体の新入社員
調査期間	2023年3月29日～4月10日
調査方法	OKB総研主催の新入社員研修会（WEB,集合型）の受講者(746人)に無記名方式で実施
有効回答者数	395人(有効回答率 52.9%)
回答者属性	下表の通り

		全体	男性	女性
有効回答者数		395名	206名	189名
平均年齢		21.2歳	21.3歳	21.0歳
最終学歴	高校卒業	30.6%	26.2%	35.4%
	専門学校卒業	9.1%	8.7%	9.5%
	短期大学卒業	5.8%	4.4%	7.4%
	4年制大学卒業	50.1%	57.3%	42.3%
	その他	4.3%	3.4%	5.3%
居住地	岐阜県	54.7%	56.3%	52.9%
	愛知県	34.7%	34.0%	35.4%
	三重県	1.0%	1.0%	1.1%
	滋賀県	3.8%	4.9%	2.6%
	その他	5.8%	3.9%	7.9%
業種	建設業	11.6%	15.0%	7.9%
	製造業	43.3%	45.1%	41.3%
	卸売業、小売業	12.4%	11.2%	13.8%
	医療・福祉	6.6%	3.9%	9.5%
	サービス業	7.3%	5.3%	9.5%
	その他	18.8%	19.5%	18.0%

(注) 端数を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある（以下同じ）。

新入社員の結婚観 2023

(1) 結婚願望

…“結婚したい”が76.2%

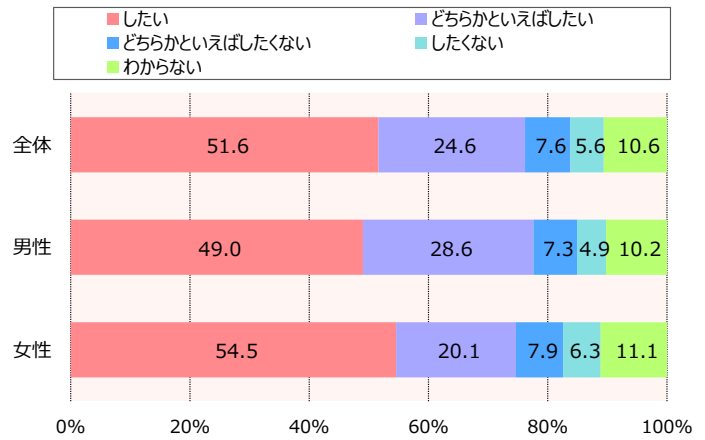
「あなたは結婚したいと思いますか」と尋ねたところ、「したい」が51.6%、「どちらかといえばしたい」が24.6%、「どちらかといえばしたくない」が7.6%、「したくない」が5.6%だった(図表1)。

「したい」と「どちらかといえばしたい」を合わせた“結婚したい”は76.2%となった。「どちらかといえばしたくない」と「したくない」を合わせた“結婚したくない”は13.2%だった。

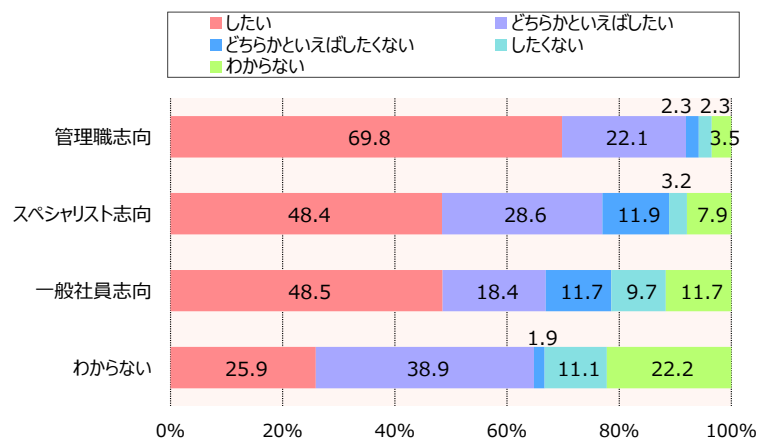
男女別に見ると、“結婚したい”は男性が77.6%、“結婚したくない”が12.2%だった。女性は“結婚したい”が74.6%、“結婚したくない”が14.2%だった。

将来就きたい地位別に見ると、管理職志向は「したい」が69.8%と他に比べて高く、“結婚したい”は91.9%に上った(図表2)。

図表1 結婚願望



図表2 結婚願望(将来就きたい地位別)



(2)理想の結婚年齢

…男性は平均26.8歳 女性は平均26.1歳

(1)で“結婚したい”と回答した人に対し、「あなたの理想の結婚年齢は何歳ですか」と尋ねたところ、平均年齢は全体で26.5歳、男性は26.8歳、女性は26.1歳となった。5年前の前回調査(2018年度)とは選択肢等が異なるため単純な比較はできないものの、男女ともに大きな変化は見られなかった(図表3)。また、「理想は特にない」との回答は全体で4.3%だった。

理想の結婚年齢を4階層別に分類すると、男女ともに「25～29歳」が最も高い。男性では30歳代未満(「24歳以下」+「25～29歳」)との回答が増加傾向にある(図表4)。

図表3 理想の結婚年齢(平均値)

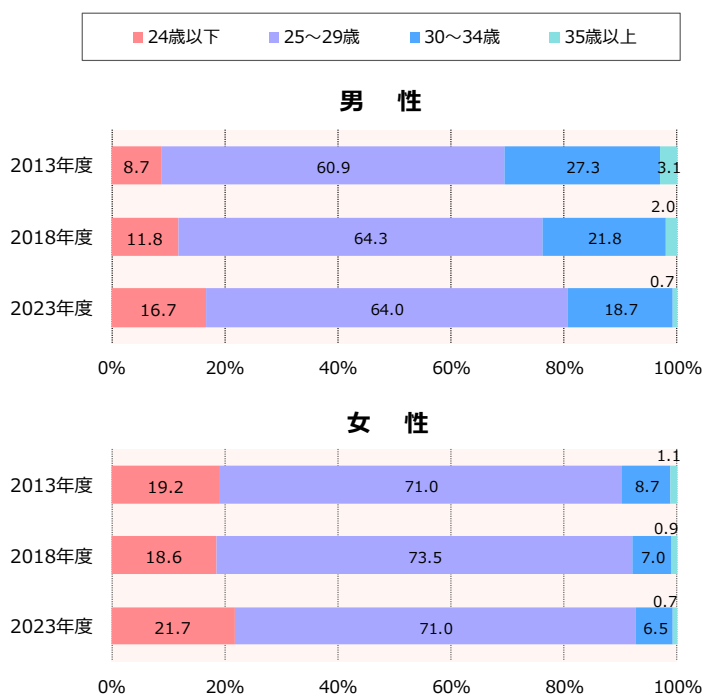
(単位:歳)

	全体	男女別	
		男性	女性
2013年度	26.8	27.5	26.1
2018年度	26.7	27.1	26.2
2023年度	26.5 (▲0.2)	26.8 (▲0.3)	26.1 (▲0.1)

(注1) カッコ内の数値は、2023年度と2018年度の平均値の差。
端数処理の関係で数値の差がカッコ内の数値と一致しない場合がある。

(注2) 2023年度は「理想は特にない」を除いた平均値。

図表4 理想の結婚年齢(年齢階層別)



(注)2023年度は「理想は特にない」を除く。

(3) 結婚について期待すること

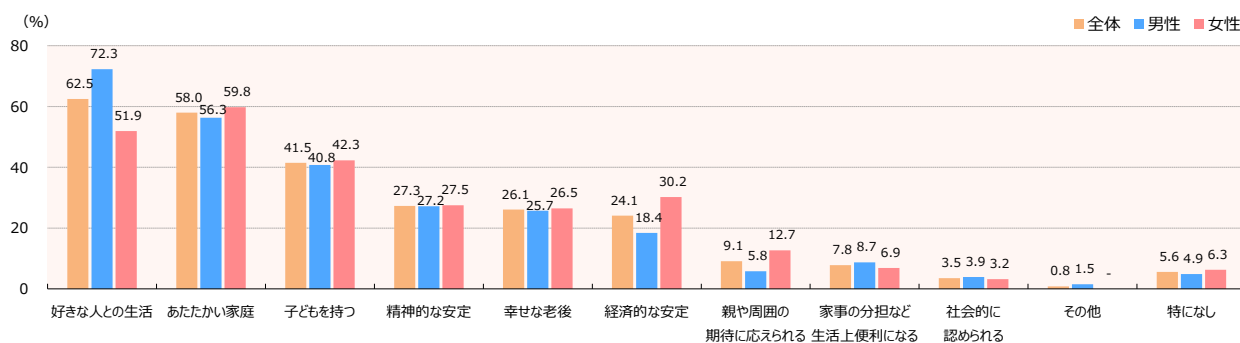
…男性「好きな人との生活」 女性「あたたかい家庭」

「あなたが結婚について期待することは何ですか（3 つまで回答）」と尋ねたところ、「好きな人との生活」が62.5%でトップ、次いで「あたたかい家庭」が58.0%、「子どもを持つ」が41.5%となった（図表5）。

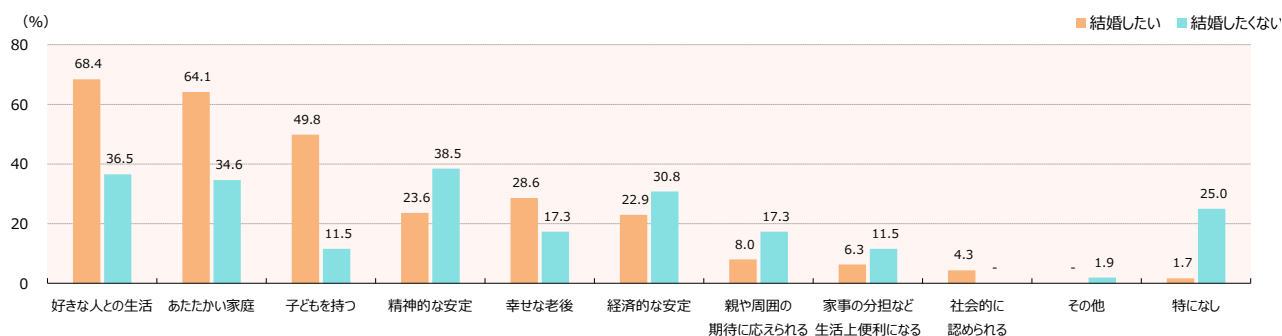
男女別に見ると、男性は「好きな人との生活」（72.3%）、女性は「あたたかい家庭」（59.8%）が最も高くなった。また、「好きな人との生活」は、男性が女性より20.4ポイント高く、「経済的な安定」は女性が男性より11.8ポイント高くなっている。

結婚願望別に見ると、“結婚したい”と回答した人は「好きな人との生活」（68.4%），“結婚したくない”と回答した人は「精神的な安定」（38.5%）が最も高くなった。また、「子どもを持つ」は“結婚したい”が“結婚したくない”より38.3ポイント高くなっている（図表6）。

図表5 結婚について期待すること ※複数回答



図表6 結婚について期待すること（結婚願望別） ※複数回答



(4) 結婚について不安に思うこと

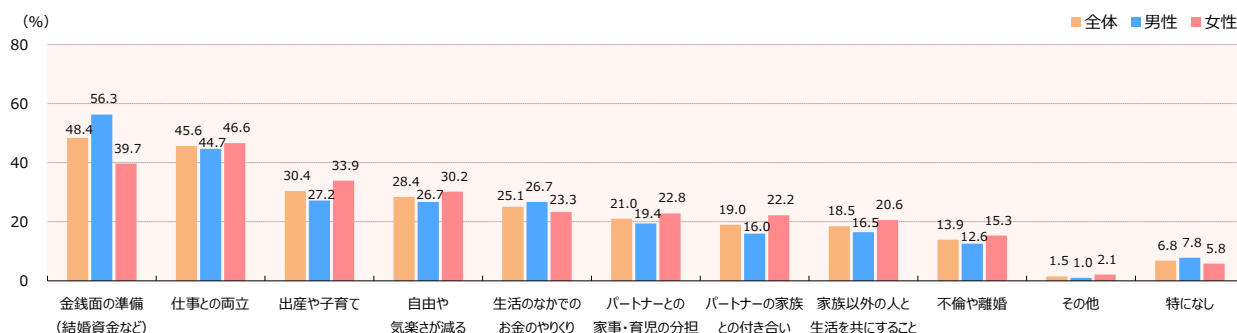
…男性「金銭面の準備」 女性「仕事との両立」

「あなたが結婚について不安に思うことは何ですか(3つまで回答)」と尋ねたところ、「金銭面の準備(結婚資金など)」が48.4%でトップ、次いで「仕事との両立」が45.6%、「出産や子育て」が30.4%となった(図表7)。

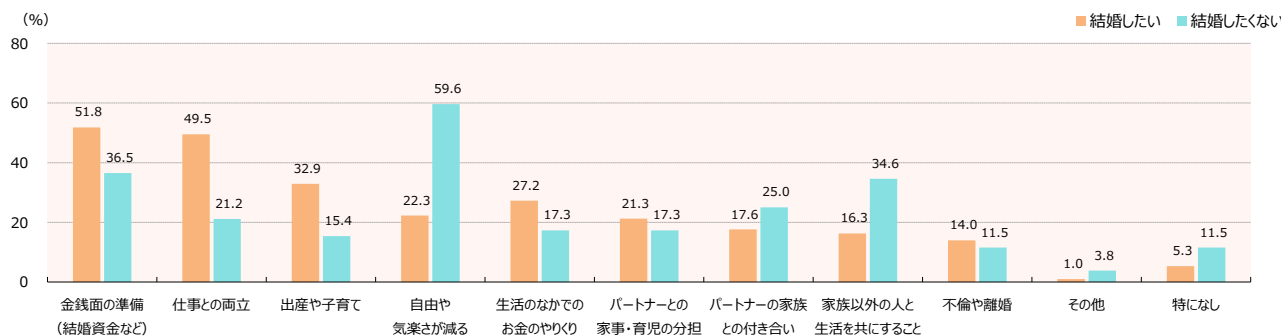
男女別に見ると、男性は「金銭面の準備」(56.3%)、女性は「仕事との両立」(46.6%)が最も高くなった。また、「金銭面の準備」は男性が女性より16.6ポイント高くなっている。

結婚願望別に見ると、“結婚したい”と回答した人は「金銭面の準備」(51.8%)が最も高くなった。“結婚したくない”と回答した人は「自由や気楽さが減る」(59.6%)が最も高く、“結婚したい”より37.3ポイント高くなっている(図表8)。

図表7 結婚について不安に思うこと ※複数回答



図表8 結婚について不安に思うこと(結婚願望別) ※複数回答



(5) 独身であることに危機感を抱く年齢

…男性は平均32.3歳 女性は平均31.0歳

危機感を抱く要因は 男性「相手を選択できなくなる」 女性「周りから遅れてしまう」

(1)で“結婚したい”と回答した人に対し、「あなたは何歳まで独身でいたら危機感を抱きますか」と尋ねたところ、平均年齢は全体で31.7歳、男性は32.3歳、女性は31.0歳となった。男女ともに前回から大きな変化は見られなかった(図表9)。また、「危機感を抱かない」との回答は全体で8.3%だった。

独身であることに危機感を抱く年齢を4階層別に分類すると、男女ともに「30～34歳」が最も高くなった(図表10)。

また、「危機感を抱く要因は何ですか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、男性のトップは「相手を選択できなくなる」(31.0%)で、前回から11.8ポイント上昇した。女性のトップは「周りから遅れてしまう」(32.8%)で、前回から7.8ポイント上昇した。

男女ともに前回1位だった「理想の年齢で子どもを得るため」は、男性は9.7%(前回差▲18.4ポイント)で4位、女性は25.2%(同▲18.2%ポイント)で2位と、男女ともに大きく減少し、順位を落とした。

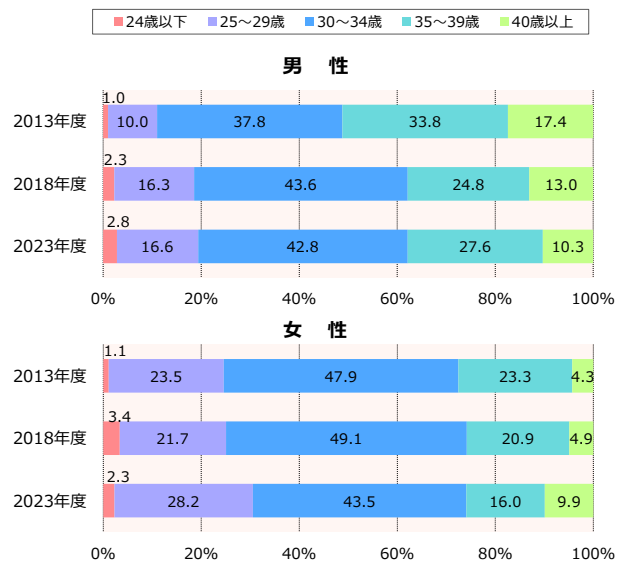
男性の2位は「周りから遅れてしまう」で28.3%(同+6.0ポイント)だった。「周りから遅れてしまう」は男女ともに上昇傾向にある(図表11)。

図表9 独身であることに危機感を抱く年齢(平均値)
(単位:歳)

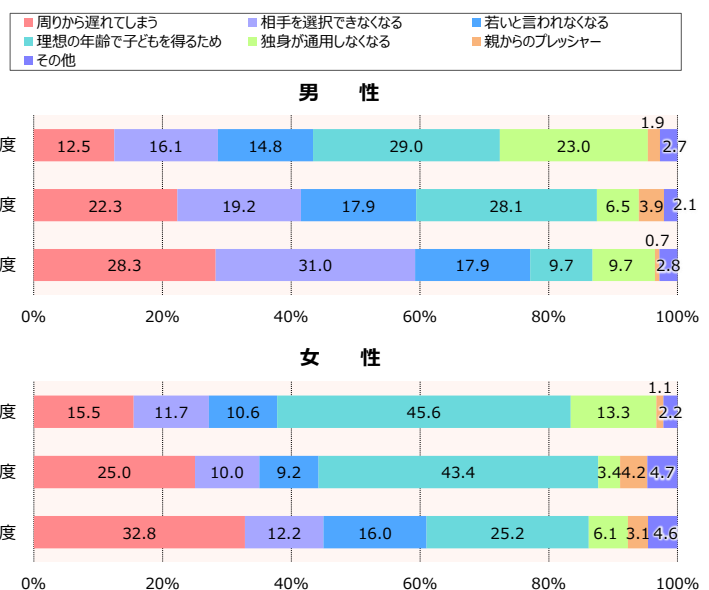
	全体	男女別	
		男性	女性
2013年度	32.5	33.7	31.2
2018年度	31.6	32.2	31.0
2023年度	31.7 (+0.1)	32.3 (+0.1)	31.0 (0.0)

(注)カッコ内の数値は、2023年度と2018年度の平均値の差。
端数処理の関係で2023年度の数値と2018年度の数値の差がカッコ内の数値と一致しない場合がある。

図表10 独身であることに危機感を抱く年齢(年齢階層別)



図表11 独身であることに危機感を抱く要因



(6)理想の子どもの数

…「2人」が7割

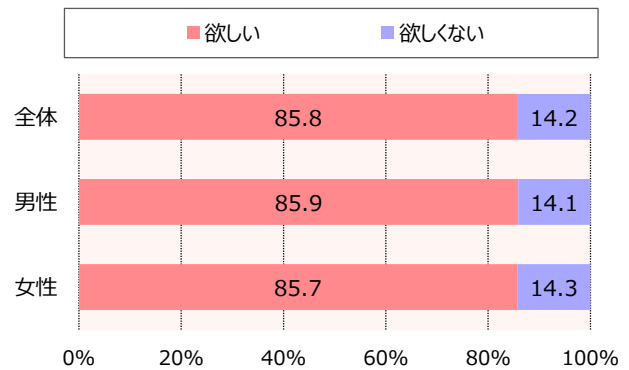
「あなたは、何人くらい子どもが欲しいと思いますか」と尋ねたところ、「子どもが欲しい」（「1人」「2人」「3人」「4人以上」のうちどれか一つを回答）は85.8%、「子どもは欲しくない」は14.2%だった。

男女別に見ると、「子どもが欲しい」と回答したのは、男性が85.9%、女性が85.7%だった（図表12）。

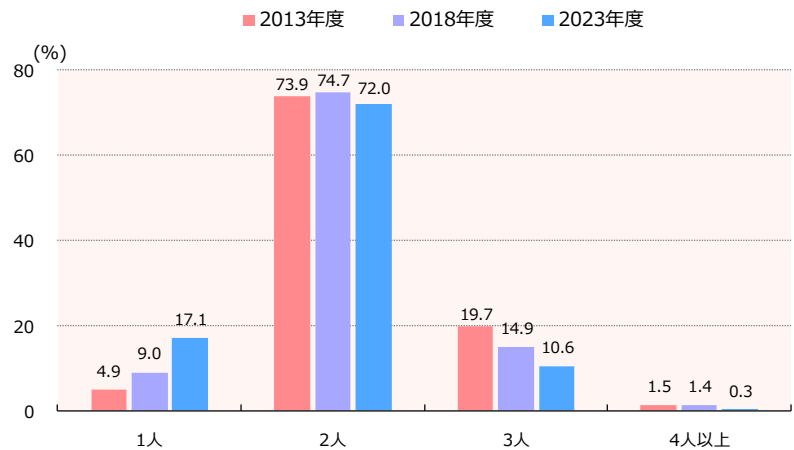
また、「子どもが欲しい」と回答した人のうち、理想の子どもの数は「2人」が最も高く72.0%だった。次に「1人」で17.1%、「3人」で10.6%だった。回答形式等が異なるため単純な比較はできないものの、「1人」は上昇傾向、「3人」は低下傾向にある（図表13）。

男女別に見ると、男女ともに「2人」が最も高く、それぞれ回答率は男性が69.5%、女性が74.7%となった（図表14）。

図表12 子どもが欲しいか



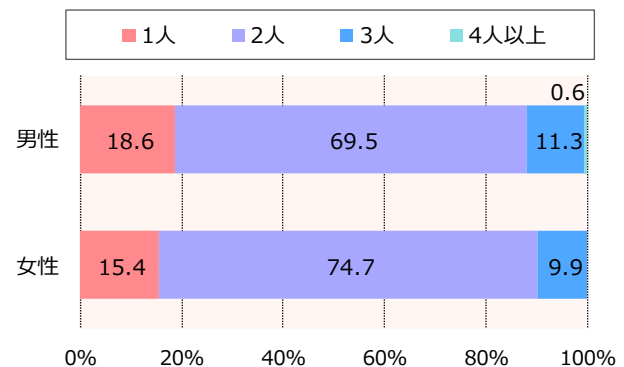
図表13 理想の子どもの数



(注1) 2023年度は「結婚したくない」と「わからない」も含む。

(注2) 「子どもは欲しくない」を除く。

図表14 理想の子どもの数（男女別）



(注) 「子どもは欲しくない」を除く。

(7) 希望するライフコース

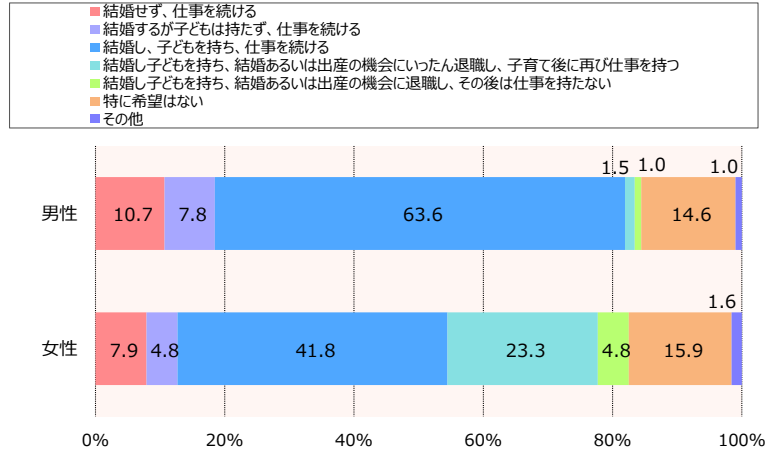
…自分は 男女ともに「結婚し、子どもを持ち、仕事を続ける」

パートナーには 男性「特に希望はない」 女性「子どもを持ち、仕事を続ける」

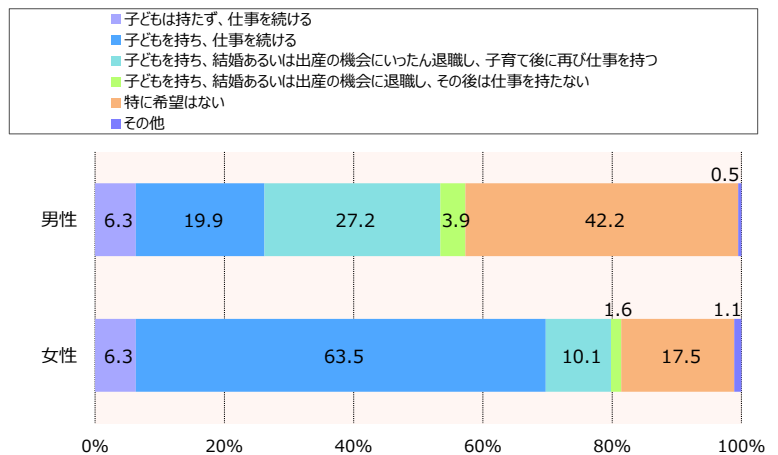
「あなたが希望するライフコースはどれですか」と尋ねたところ、男性は「結婚し、子どもを持ち、仕事を続ける」が63.6%と突出している。女性も同様に「結婚し、子どもを持ち、仕事を続ける」が41.8%と最も高く、次いで「結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ」が23.3%となった。「結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない」は4.8%にとどまった(図表15)。

また、「もしもあなたが結婚した場合、あなたがパートナーに望むライフコースはどれですか」と尋ねたところ、男性は「特に希望はない」が42.2%と最も高く、次いで「子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ」が27.2%となった。女性は「子どもを持ち、仕事を続ける」が63.5%と突出している(図表16)。

図表 15 希望するライフコース



図表 16 パートナーに望むライフコース



(8)理想の家事分担割合

…男女ともに「自分5:パートナー5」

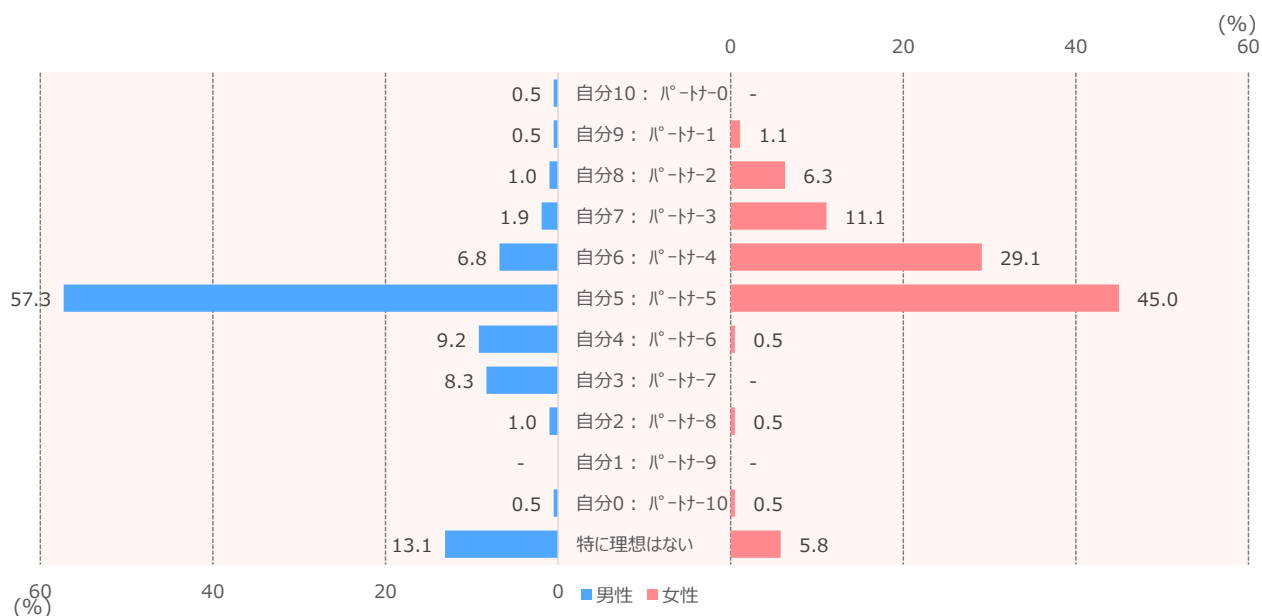
理想の家事負担割合(自分)の平均は男性4.8 女性5.7

「もしもあなたが結婚した場合、理想の家事分担割合はどれですか」と尋ねたところ、男性は「自分5:パートナー5」が57.3%で突出している。女性も「自分5:パートナー5」が45.0%で最も高く、次いで「自分6:パートナー4」が29.1%となった(図表17)。

理想の家事負担割合(自分)の平均値は、男性が4.8、女性が5.7となった。

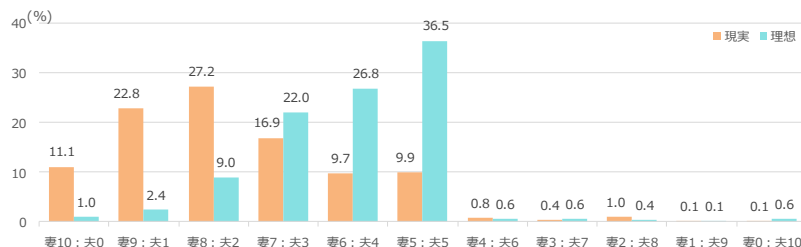
参考として2021年に当社が既婚女性を対象に実施したアンケート結果を見ると、妻側から見た理想の家事・育児負担割合は「妻5:夫5」(36.5%)が最も高く、また、妻の負担割合の平均は6.1となっている。一方、現実では「妻8:夫2」(27.2%)が最も高く、平均も7.7と大きいほか、理想と現実の間に乖離が見られる。

図表17 理想の家事分担割合



【参考】「夫の家事・育児負担および在宅勤務」アンケート結果について(2021年)

妻側から見た家事・育児負担割合



(注) 岐阜県・愛知県等に在住の既婚女性が回答。

妻側から見た、妻の家事・育児負担割合の平均(妻の属性別)

	現実	理想	差
全体	7.7	6.1	1.6
20歳代	6.3	5.6	0.7
30歳代	7.2	6.1	1.2
40歳代	7.9	6.2	1.7
50歳代	7.9	6.1	1.8
60歳以上	7.9	6.0	2.0
専業主婦	7.9	6.7	1.2
正社員等	7.3	5.8	1.5
パート	8.0	6.2	1.8

(9) 結婚に関する意見

「結婚についてあなたのお考えやご意見があれば自由にご記入ください(自由記述)」と尋ねたところ、以下のような回答が寄せられた(図表 18)。

図表 18 結婚に関する意見(一部抜粋)

意見	性別
結婚にもいろいろな形がある。	男性
結婚はあくまで書面上の約束のようなもので、結婚 = 幸せではないと思います。してもしなくても、仕事もプライベートも充実していけるなら書面上のことにこだわる必要はないです。	女性
お互いが望むのであれば、結婚や同棲をせずにパートナーであり続けるのも一つの選択肢と考えている。	男性
必ず結婚が幸せとは限らないけれど、人生においてとても良い経験になると思います。	男性
性別に関係なく、結婚できたらいいのと思います。	女性
同性でもいい人がいればその人とパートナーとして人生を送りたい。	女性
何歳でも結婚は、できると今は思っています。	男性
早く結婚して早く子どもを産んで、子どもの友達から『お前のお母さん若いなあ』って言われたい。	女性
友達の延長線みたいな人と結婚したい。	男性
趣味が合ったりなど、なにか共通点がある人を選べたらいいなと思います。	女性
食べることが好きなので、食事を残す人とはパートナーになりたくない。体調が悪いなどの特別な事由がない場合は出された食事を楽しく食べて欲しい。	男性
価値観が合う人と結婚したい。	女性
お互いの性格や考え方が合えばいいと思う。	女性
キャリアを大事にしながらプライベートも充実させたい。	女性
家事や育児など協力してくれる人がいいと思います。	女性
家事育児は分担が当然。「イクメン」や「男性が手伝う」という考え方は古いと思う。	女性
保有資格を活かして仕事をしたいので、相手が特に仕事にこだわりがないのなら家事育児の負担を多めにおってほしい。	女性
自分で食事が作れないなど、家事ができない人にはなりたくない。身の回りのことができないと正直ダサさを感じる。	男性
料理をしてくれる人がいい。	女性
主夫になりたい。	男性
結婚したらお金に余裕のある生活を送りたい。	男性
経済的に余裕があれば結婚したい。	女性
資金面が安定したら結婚を考えたいが、結婚できるほどの安定が来るのか心配。	男性
子どもが欲しいけどお金がかかりそう。	男性
1人でも生きていける人間でありたい。	男性
今の自分では異性と付き合う自信がなく、結婚による長所よりも短所の方を意識してしまっている。	男性
結婚に対する興味があんまり湧かないのは普通なのかそれとも良くないことなのか分からない。もし良くないことなら治したい。	女性
自分自身は結婚する必要が無いと思うが、親には「良い人を見つけて欲しい」「孫を見たい」と言われるため、親の願いを叶えるためにも結婚はすべきなのかも感じる。	女性
結婚できるか不安です。	男性
結婚したら自分の好きに生きづらくなる。楽しいのは若いうちだけ。	男性
結婚したら大変そう。	女性

(10)理想の結婚相手

…男性 有村架純 女性 中村倫也

「あなたの理想の結婚相手は著名人・有名人にたとえて誰ですか（自由回答）」と尋ねたところ、男性が選んだ理想の結婚相手の1位は「有村架純」（支持率7.7%）、2位は「新垣結衣」（同7.0%）となった。

女性が選んだ1位は、今年3月に結婚を電撃発表した「中村倫也」（同6.1%）となった。2位はワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で大活躍した「大谷翔平」（同5.4%）だった（図表19）。

（敬称略）

図表19 理想の結婚相手（敬称略）

2023年度

順位	男性	支持率	順位	女性	支持率
1	有村架純	7.7%	1	中村倫也	6.1%
2	新垣結衣	7.0%	2	大谷翔平	5.4%
3	浜辺美波	6.3%	3	賀来賢人	4.8%
4	橋本環奈	5.6%		△口ツヨシ	4.8%
5	永野芽郁	4.2%	5	鈴木亮平	3.4%

【参考】2018年度

順位	男性	支持率	順位	女性	支持率
1	新垣結衣	10.5%	1	つるの剛士	4.3%
2	石原さとみ	4.3%	2	藤本敏史	3.4%
3	吉岡里帆	3.7%	3	菅田将暉	3.1%
	広瀬すず	3.7%	4	高橋一生	2.9%
5	佐々木希	3.1%	5	坂口健太郎	2.6%
	深田恭子	3.1%		山崎賢人	2.6%
	有村架純	3.1%		西島秀俊	2.6%

以上